ISSEC Solutions Techno Management Consulting Seminar

制動システムの最適化と自動ブレーキの最新安全性向上技術

自動車ブレーキ設計の核心技術を解説指導！

◆日時

2020年 7月16日（木）
10：30～16:30

◆受講料

１名　　45,000円＋税
2名以上1名　42,000円＋税

ちよだプラットフォームスクウェア

会場案内

東京都千代田区神田錦町3-21

TEL 03-3233-1511

FAX 03-3233-1501

地下鉄東西線　竹橋駅下車
3b KKR**ホテル東京玄関前出口より徒歩2分**

都営地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線
神保町駅下A9より徒歩7分

JR中央線　神田駅西口下車徒歩12分

地図はGoogle Map **をご参照願います**

＜お申込要項＞

・参加ご希望の方は、ＨＰ・E-mail・FAX**電話、何れかにてお申込ください。**
・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先（TEL・FAX・E-mail**）をお知らせください。**
・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
・受講料は講座後のお支払いも対応致します。（個人申込除く）
・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

◆会場　ちよだプラットフォームスクウェア（東京　神田錦町）

近年の自動車の安全性向上、電動化の動きは、車両制動技術の開発にも深く関わっています。この流れはブレーキシステムの最適化、ブレーキ制御技術の進化に関連します。最近は、制動エネルギーを回収する回生ブレーキや、自動ブレーキの技術開発が活発に行われています。自動ブレーキに関しては、従来の商用車規制に加えて、乗用車への装着義務化の動きが決まり、来年以降国内、欧州での規制が始まります。これら最新の技術動向を把握した上で効率的な研究開発を進めていただきたいと思います。

◆講　師　　東京電機大学　工学部　研究員　川口　裕氏
JSAE**フェロー、**JSME**フェロー**
(元)トヨタ自動車（株）第２車両技術部(東富士研究所)　主査

＜プログラム＞

Ⅰ．制動システムの最適化
１．制動システム方式の分類
（１）制動システムの基本概念と機能構成
（２）機械式ブレーキ（機械＋油圧・空気圧方式）
（３）電動式ブレーキ（BBY : BrakeByWire**方式）**
（４）制動力制御ブレーキ（安全性向上制御システム）
（５）駐車ブレーキ（機械方式、電動方式）
２．機械式ブレーキ（機械＋油圧・空気圧方式）
（１）システム分類（機能・構成による分類）
（２）システム構成と作動原理
３．電動式ブレーキ（BBY : BrakeByWyre**方式）**
（１）BBW**（概念、方式と特徴、電動キャリパ他）**
（２）回生ブレーキ（概念、分類と特徴、企画設計方法）
（３）自動ブレーキ（後章詳解）
４．制動力制御ブレーキ（車両安全性向上制動力制御）
（１）制御ブレーキの狙い・構成、制御方法、効果
（２）ABS　**（３）**TCS　**（４）**ESC
５．駐車ブレーキ（機械方式、電動方式）
（１）機械方式駐車ブレーキ（機能、方式、作動原理）
（２）電動方式駐車ブレーキ（機能、方式、作動原理）
Ⅱ．自動ブレーキの性能・安全性向上技術
１．自動運転レベルと自動ブレーキの分類
（１）運転支援（ADAS**）自動ブレーキ（**PCS、ACC**）**
（２）無人運転（AutonomousVehicle**）自動ブレーキ**
２．衝突被害軽減ブレーキ（PCS**）最新技術・法規動向**
（１）PCS**の基本概念・要求性能**
（２） EuroNcap（New car assessment program）**性能要件**
（３）JNcap**の性能要件**
（４）先進緊急ブレーキシステムAEBS**の最新動向**
３．ACC（AdaptiveCruiseControl system）
（１）ACC**の基本概念・要求性能**

お申込・お問い合わせは　主催　ISS産業科学システムズ
URL　http://www.ebrain-j.jp/　TEL 03-3264-5635 / 044-986-3474
Mail　uketsuke@ebrain-j.jp　FAX 044-272-5451

講座参加申込書

制動システムの最適化と自動ブレーキの最新安全性向上技術

太枠内をご記入の上　PDFファイルでMailまたはFAXで　　2020.7.16　ISS

セミナーコード
1101-200716

社名		所在地	〒	電話	（　　） －
No.	所属部課（正式名称）	氏　名	E-mail　アドレス		
				FAX	（　　） －
窓口部署				お支払予定	当日ご持参　銀行振り込み

この講座をお知りになった媒体を〇で囲んでください　パンフ　はがき　Eメール　ホームページ　検索サイト（　　）その他